



越谷アルファーズ

選手名鑑
2025-26シーズン

これまでの戦績
(2月25日時点) | 15勝24敗

- ① プレーの特徴 ② 選手「ウラ」情報 ③ アルファメイトからの応援メッセージ

チケットの購入はこちらから!



しけ かいと 四家 魁人 選手

背番号 4



©KOSHIGAYA ALPHAS

2001年9月25日生まれ
175cm/74kg PG

- ① 中学・高校時代、福島No.1PGとして評判だった、才能あふれる若きガード。アグレッシブなディフェンスで相手を圧倒し、オフボールでも相手の一瞬の油断を見逃さず隙をついてボールを奪います。オフェンスでは3ポイントシュートを得意とし、昨シーズンよりも3ポイントの成功率が上昇するなど、試合中も進化し成長し続けています。
- ② 遠征にはネックピローを持っていく
- ③ 常にアグレッシブで、伸び代無限大。成長し続けるカイトに元気もらってます! 素敵な笑顔と物怖じしないプレーも魅力。チームに勝利を! GO カイト!(Rie)

みつ い かずや 三ツ井 利也 選手

背番号 10



©KOSHIGAYA ALPHAS

1994年6月2日生まれ
190cm/95kg SF

- ① プロキャリア9年間を過ごした信州ブレイブウォリアーズから移籍してきたSF。愛称は「ミッチー」。ディフェンスを得意とし、フィジカルを活かしたインサイドでの守備などハードワークが持ち味です。豊富な経験を活かした判断力や安定したオフェンスも見逃せません。ベテランとしてチーム全体の雰囲気をもとめることも。
- ② 小さいころの夢は保育園の先生
- ③ 7年前、対戦相手として見たときから好きになりました。そして今、アルファーズで三ツ井選手を応援できて幸せです。みっちゃん頑張れ!(せんきた)

カイ・ソット 選手

背番号 11



©KOSHIGAYA ALPHAS

2002年5月11日生まれ
220cm/105kg C

- ① 試合中のけがで昨シーズンの後半は欠場していましたが1月24日に384日ぶりにコートに復帰。Bリーグ最長身の220cmのセンターとして豪快なダンクで得点を量産し、ディフェンスでは圧倒的なサイズを活かしたブロックでゴール下の番人となります。23歳という若さと、持ち前のリーダーシップを発揮し、さらに成長を目指す姿が魅力です。
- ② 利き手は両利き。左手でシュートを打ち、右手で字を書く
- ③ 規格外の大きさから繰り出されるダンクやブロック、リバウンドが魅力! かわいい笑顔にも注目! 復帰した“カイジウ”の大暴れを期待しています!(ねこねこ)

今後の見どころ

● チーム成績と個人成績は2月25日現在

3月7日(土)・8日(日)

VS 広島ドラゴンフライズ
@広島サンプラザホール

安定感抜群のクリストファー・スミス、コフィ・コーバーン、ドウェイン・エバンスの外国籍選手のほか、日本代表経験のある寺嶋良選手、山崎稜選手(三郷市出身)、市川真人選手に注目です。1月に越谷から移籍した小寺ハミルトンゲイリー選手との対戦も楽しみです。

11日(水)

VS 富山グラウジーズ @総合体育館

今季10年目のB1でこれまで日本人選手で唯一トリプルダブル(1試合で得点、リバウンド数、アシスト数が二桁)を2度達成している宇都直輝選手に注目です。越谷でアシスタントコーチ(AC)とヘッドコーチを合わせて4季務めた高原純平氏が富山のACを務めています。

14日(土)・15日(日)

VS 名古屋ダイヤモンドドルフィンズ
@総合体育館

強力な外国籍選手のほか、2027W杯アジア予選日本代表の齋藤拓実選手、日本代表経験のある今村佳太選手らの活躍で西地区2位につける名古屋Dとの対戦。昨シーズン途中に越谷に来て戦ってくれたカイル・リチャードソン選手(2016-17・17-19・25越谷)との再会が待ち遠しい。

28日(土)・29日(日)

VS 横浜ビー・コルセアーズ
@横浜国際プール

今季横浜BCとの対戦成績は1勝1敗。越谷戦2戦計45得点のダミアン・イングリッド選手、2027W杯アジア予選日本代表の安藤誓哉選手、元フィリピン代表主将のキーファー・ラベナ選手らを擁する強力布陣にしっかりとディフェンスと粘り強いリバウンドで対抗したい。

4月1日(水)

VS 川崎ブレイブサンダース
@東急ドレッセとどろきアリーナ

11月のホーム戦は11点差の勝利。この試合を欠場していたロスコ・アレン選手のほか、ドウシャン・リステッチ選手、オマール・ジャマレディン選手、エマニュエル・テリー選手、篠山竜青選手、津山尚大選手、飯田遼選手らによる多彩な攻撃パターンに注意です。

4日(土)・5日(日)

VS 大阪エヴェッサ @総合体育館

1月のアウェー戦で30点差、18点差で連敗した大阪にホームの利を生かして食らいつきたい。この2試合で計41得点のライアン・ルーサー選手、同30得点のレイ・パークスジュニア選手らに加えて、この対戦時は欠場していたB1屈指の得点力のマット・ボンズ選手に要注意です。

TOPICS

- ジェフリー・パーマーサポートコーチが契約満了
- NBA優勝経験を持つデイボン・リード選手が契約満了
- 特別指定選手として新たに堀陽稀選手が新規加入

キラリ◇ミライのたまご

ユース育成特別枠選手に登録された新星

いなか かんた 越谷アルファーズ 稲田 貴大 選手

越谷アルファーズのユース育成特別枠選手に登録された期待の高校1年生、稲田貴大選手。春日部市出身で地元のアイル・アリーナ ウイング・ハット春日部で1月28日に開催された横浜ビー・コルセアーズ戦で、リバウンド1本、アシスト1本を決め、トップチームでのデビュー戦を飾りました。

4きょうだいの末っ子として生まれた稲田選手は、バスケット好きの家族の影響で小学1年生のときからミニバスケットボールに夢中でした。「すぐにハ

マリました。どこでもバスケットしていましたね」と笑顔で語ります。最近のリラックス方法はカラオケとボウリング。月1回はどちらかに必ず行き、気分転換をしています。

実は超がつく負けず嫌いで、どうすれば勝てるのかを常に考えているそうです。「日本代表のユニフォームに袖を通すことが夢なんです」、「お世話になっている人やチーム、アルファメイトの皆さんのために頑張ります」と話してくれました。

